

なんでそんなんプロジェクト <https://nandesonnan.com>

「生活介護事業所 ぬかつくるとこ」が2020年度より初めたプロジェクト。人の行為から生まれる「よくわからないもの」を断絶し、排除するのではなく、または、「無理にわかり合おうとするのではなく」、想像力を駆使して「分からなさを楽しむこと」。「なんでそんなん」な行為や作品に注目するだけでなく、「なんでそんなん」を見つける「発見者」の育成をすることで生きやすい社会を目指します。多様な見方を考える「オンラインセミナー事業」などを実施。

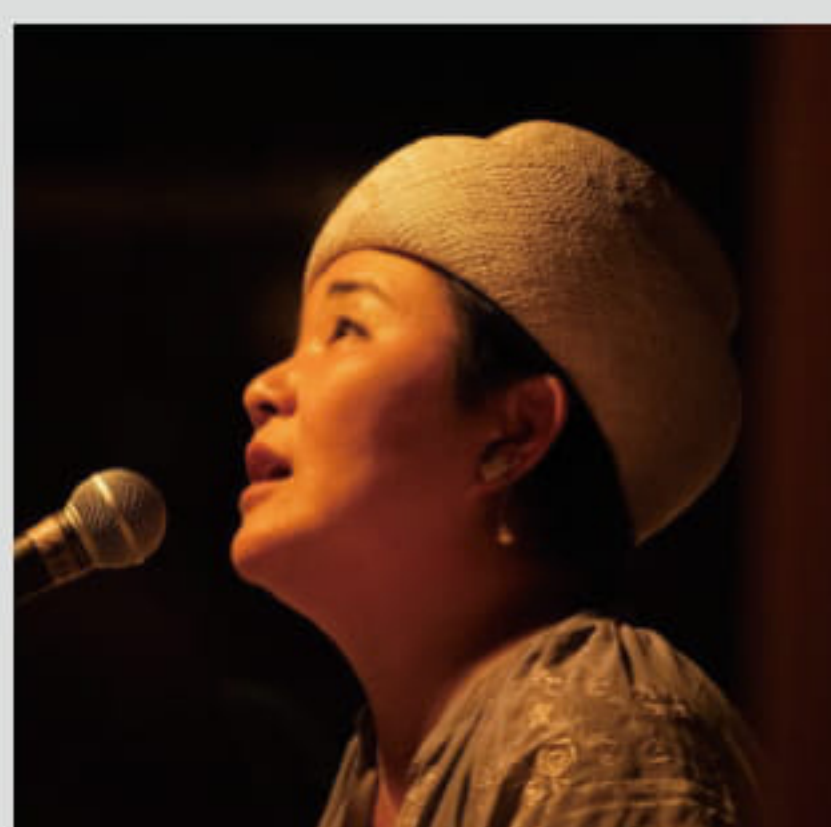
ぬかつくるとこ <http://nuca.jp>

「ぬかつくるとこ」は生活のケアを柱として、アートを活用した自分らしい生活をおくることのできる生活介護事業所です。正面から捉えるとひるんでしまうことも、ちょっと角度を変えてみれば、だれも気付かなかった価値が生まれたりする。そういった価値や個々の魅力が「ぬか漬」のように時間をかけてゆっくりと発酵し、社会へと広がって行くことを願って名付けました。

関連イベント 第一回なんでそんなん大賞

2020年度で一番のなんでそんなんを決める「なんでそんなん大賞」を会期中に実施。

- 応募期間 **2020年11月1日～2021年2月6日**
- 発表 **2021年2月21日(日) 13:00～**審査員・実行委員によるシンポジウム開催予定
- 投稿先 <https://nandesonnan.com/post/>
- 審査員 柳沢秀行 (大原美術館学芸統括)、滝沢達史 (本展ディレクター/ 美術家)
柴川敏之 (就実短期大学教授/ 美術家)、柴川弘子 (岡山大学大学院 ESD 協働推進室助教)
清水加代子 (看護師/ ぬかつくるとこスタッフ)



関連イベント 中ムラサトコ LIVE

なんでそんなんプロジェクトのテーマソング「ほんとのことはわからん音頭」を制作してくれた中ムラサトコさんのLIVE!



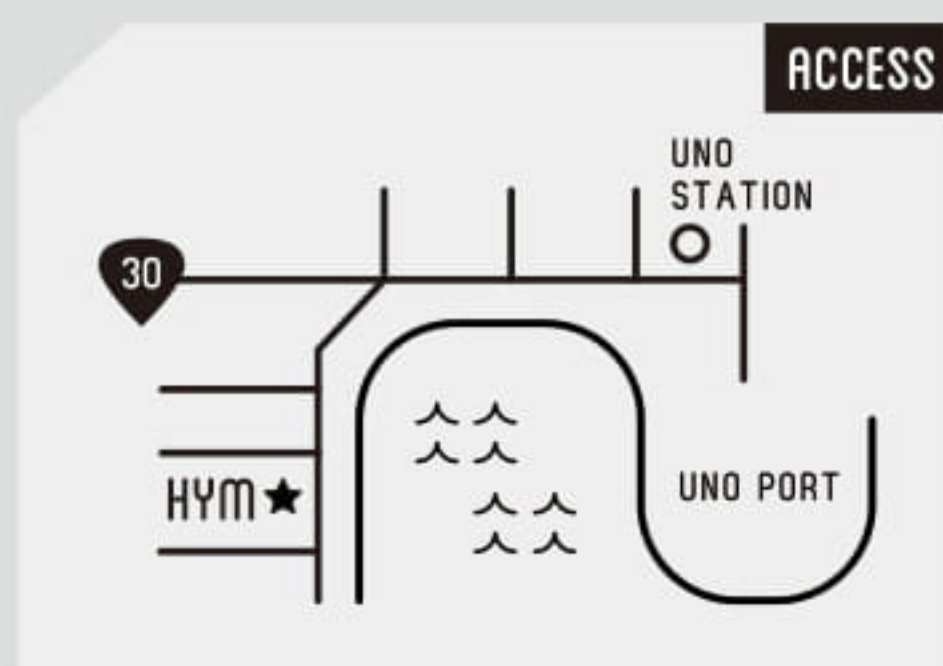
- 日時 **2021年2月14日(日) 15:00～**
- 会場 **HYM Hostel 2F**
- 入場料 **大人1000円 小学生以下無料**
- 予約 メール「expo.nandesonnan@gmail.com」に「お名前」「人数」「TEL」をご記入の上ご予約ください

プロフィール

強烈なボイスパフォーマンスと、オルガン弾き語り、太鼓叩き歌いで、独自の音楽を展開。ノルウェー公演をはじめ、フランスのサラヴァレールのコンピレーションアルバムなどに参加。ダンスや芝居、ドキュメンタリー映画への楽曲提供、映画音楽制作、絵本作家ミロコマチコの「けもののおいしがしてきたぞ」音楽制作など、多岐にわたる分野で活躍。乳幼児の為のお芝居「ぐるぐる」を15年間上演(2014年厚生省児童福祉文化財作品)。アートワークショップ「オトのサンボ」講師。「誠実で、でたらめで、楽しげ」が人生のテーマ。satokonakamura.amebaownd.com

お問合せ / INFORMATION

なんでそんなんエキスポ実行委員会
TEL | 086-482-0002 (ぬかつくるとこ内)
Email | expo.nandesonnan@gmail.com



なんでそんなんエキスポ

NANDE SONNAN EXPO

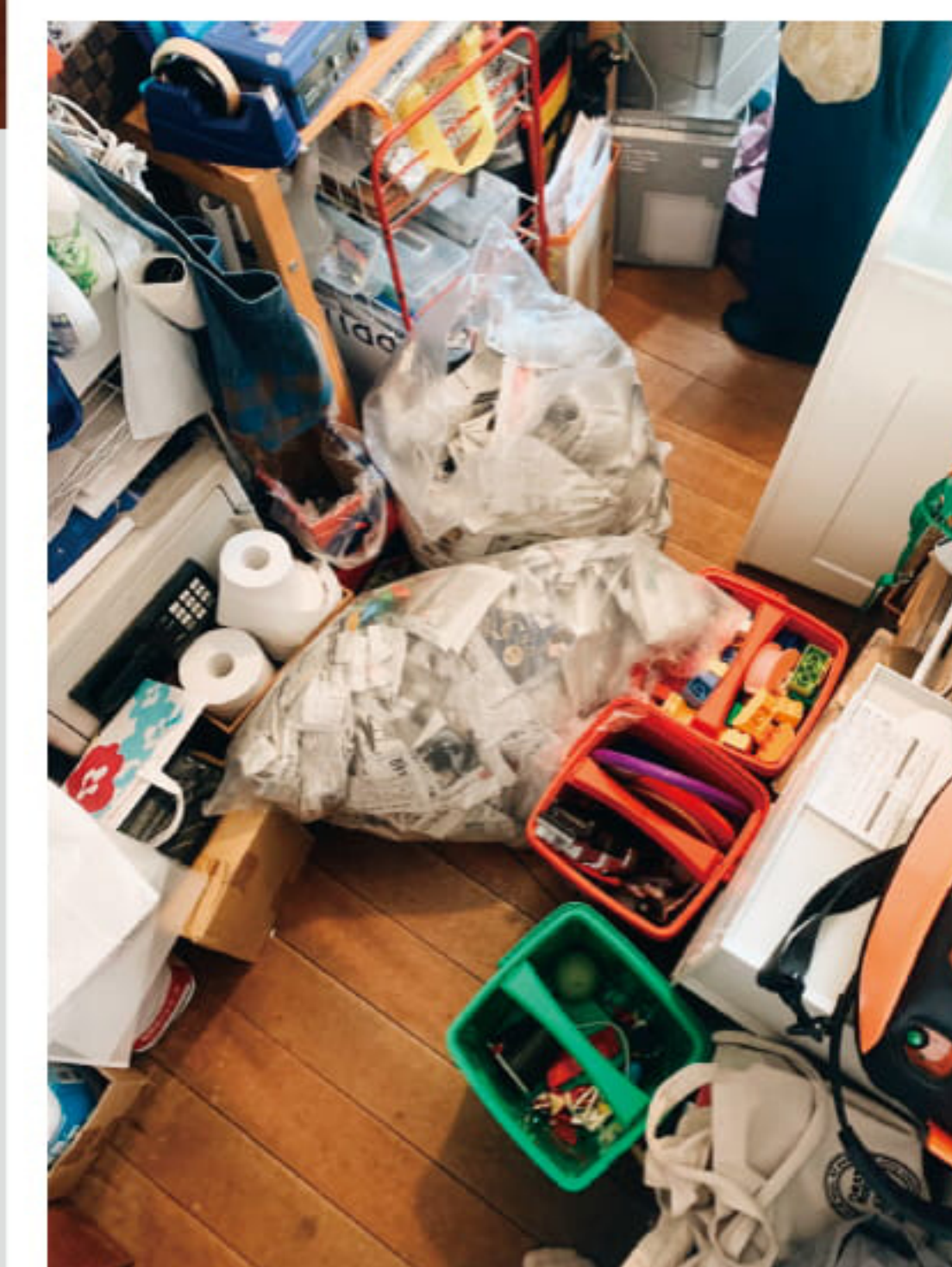
理解しがたい
けど気になる
そんなものたちの博覧会
あなたが見つけた
「なんでそんなん」を
教えてください

写真=タイトル:おそなえ、行為者:小池佑弥、発見者:ぬかスタッフ

2021年2月6日(土) ~ 2月21日(日)

会場 = HYM hostel (岡山県玉野市宇野 1-7-3)

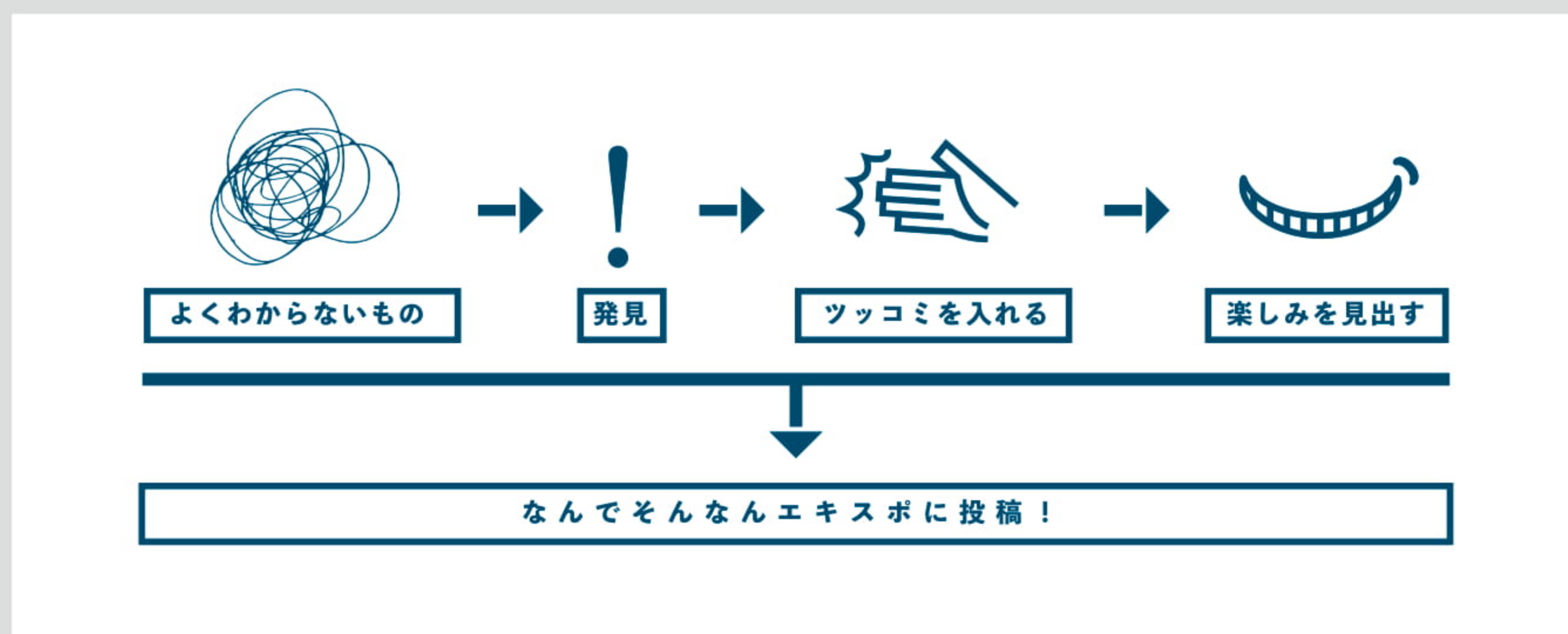
主催 | NPO 法人脳損傷友の会高知青い空 / 中国・四国 Artbrut Support Center passerelle (パスレル)
企画協力 | ぬかつくるとこ / 株式会社ぬか 協力 | HYM hostel
ディレクター | 滝沢達史 共同ディレクター | 中野厚志
※本事業は厚生労働省 令和2年度障害者芸術文化活動普及支援事業の一環として実施しています。



なんでそんなんエキスポ

about
NANDESONNAN EXPO

「なんでそんなん」は、お笑いでいうところの「ツッコミ」の言葉です。他者の突飛とも思える行動をネガティブに捉えるのではなく、ポジティブに受け入れ「ツッコミ」を入れる。ツッコミによって、多様な人の営みをおおらかに受け入れ「楽しむ」能力を高めます。想像を超える現実を前にユーモアを持ってツッコミを入れることのできる「なんでそんなんの発見者」。そんな発見者たちの暖かい眼差しによって見出された「なんでそんなん」が集まる博覧会です。本展では福祉の現場や一般の方から「なんでそんなん」な行為を集め、博覧会会場にて展示します。オンラインによる一般公募も行い、寄せられた「なんでそんなん」な事例によって会場は日々変化する予定です。あなたが見つけた「なんでそんなん」をご応募ください。



事例 / CASE

ハルカベ

作者 | 石橋明花

発見者 | むかスタッフ

雑誌やマネキンをテープでぐるぐる巻きにすることが好きな石橋さん。壁にも少しずつガムテープを貼っていき、自分の持ち物を少しずつ入れていく。カベが次第に膨れ上がっていき、生き物のように色や形が変化していく。最初は10本ほどのガムテープを使用していたが、最近は1回につき1本くらいを使用してコンスタントに貼っている。1度は自分で全てを撤去しており、写真のものは2代目。なぜ壁にガムテープを貼っているのかは不明だ。



レオの髪型

作者 | レオ (湯月洋志)

発見者 | ジョー (丹正和臣)

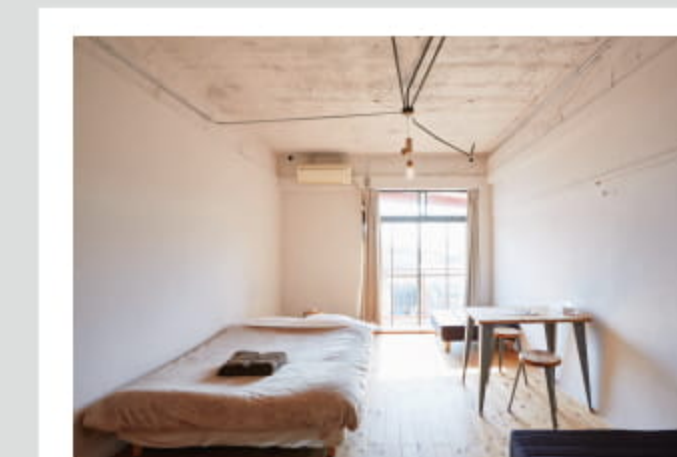


レオさんの髪型は「おかつばあたま」。身長 182cm の大きな体との対比が印象的だ。以前は「おかつばあたま」ではなく、スポーツ刈りとも言えるショートカットだった。それがあつた時からゆっくと時間をかけて「おかつばあたま」に容顔を変えていく。きっかけは、いつも行っている美容室で寝癖の相談をしたことから始まる。髪質のことを考え試行錯誤の結果、2年の歳月をかけて「おかつばあたま」がベストという結果にいたったようだ。目標は見事に達成され、毎日の寝癖が嘘のようになくなったと聞く。髪質、とくに寝癖に注目し、2年かけて完成を迎えたこの「おかつばあたま」はレオさんと美容師さん二人の共同作品なのかもしれない。

展示室に泊まる / STAYPLAN

会期中展示室に宿泊が可能です

- チェックイン 17:30
- チェックアウト 10:00
- 料金 6000円/1人 1人追加 3000円 2人追加 6000円
- 部屋 1部屋=2~3人 (1日限定6部屋)
- 予約 メール「yoyaku.hym@gmail.com」に下記内容をお知らせください
1. 代表者名/2. 宿泊日/3. 人数/4. 電話番号/5. 希望の部屋番号
※詳しくはホームページをご覧ください



会期 2021年2月6日(土)~2月21日(日) 12:00~17:00

WEB 特設ホームページ | expo.nandesonnann.com



会場 HYM hostel (岡山県玉野市宇野 1-7-3 東山ビル)

応募期間 2020年11月1日(日)~2021年2月20日(土)



投稿先 <https://nandesonnann.com/post/>

収集対象 全ての人を対象にします (年齢・性別・国籍・障害の有無などは問いません)